



Y A 世代 = 10 代のみなさんのための読書情報誌

ツンドク

2024 年 1 月発行 第 20 号

発行：市立名寄図書館

名寄市大通南 2 丁目 ☎2-4751

開館時間のご案内

本館 * 火・金・土・日 9:30~17:00
 水・木 9:30~19:00
 分室 * 月~金 9:30~17:00
 土 9:30~13:00

『ツンドク』という名前には「本がどンドン積読(つんどく)になるくらいおもしろい本を紹介します」という気持ちが込められています。

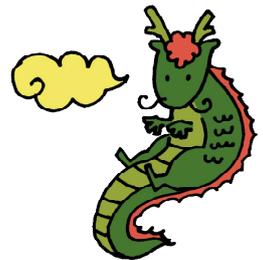
こんにちは。市立名寄図書館です。今年もよろしくお祈りします。

今年の干支は、十二支の中で唯一の空想上の動物、辰年です。辰とは竜のことで「竜に九似(きゅうじ)あり」という言葉があり、角は鹿、頭は駱駝、目は鬼、首は蛇、腹は蜃(※)、鱗は鯉、爪は鷹、掌は虎、耳は牛に似ていると言われています。そして、喉のところ一枚だけ、逆さに生えた鱗があり、これに触れると激怒するということから、「逆鱗に触れる」という故事成語が生まれたということです。

今回の「ツンドク」は、少し難しいお話から始まりましたが、これからもちょこっとの学びを添えて、本と図書館の楽しい情報をお届けしたいと思います。

※蜃…想像上の動物。蛇に似て、四脚を持ち、毒気を吐いて人を害するという。(『広辞苑 第六版』より)

参考文献：①『語源十二支物語』(大修館書店) 山中襄太 ②『干支から見た日本史』(毎日新聞社) 邦光史郎



図書館に学習スペースありますよー!!

図書館の3階には、勉強ができる「読書室」と、飲食 OK な「休憩室」があります。どちらも 9:30~17:00 まで利用可能です。(夜間開館日は、1階で 19:00 まで勉強可)

図書館で勉強する最大の利点は、調べるための資料がたくさんあることです!

ぜひ、図書館に本を借りたり、勉強をしに来てください。

図書館の隣には、コンビニもあるので便利です。



手前は衝立有り、奥は衝立なしの机です。ひとりで勉強はもちろん、友達と一緒に勉強もできますよ!

席での飲み物は OK



お食事やお菓子は、こちらでどうぞ



休館のお知らせ その① 1月30日(火)は臨時休館となります

図書館業務システム更新のため、次の日程で臨時休館およびインターネットでの本の検索・予約が休止となります。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

| | | | | |
|--------|-----|-----|-----|-----|
| 2024 年 | 日 | 月 | 火 | 水 |
| 1 月 | 28 | 29 | 30 | 31 |
| | 開館日 | 休館日 | 休館日 | 休館日 |

1 月 29 日~31 日 休館
2 月 1 日~ 通常開館



休館のお知らせ その② 蔵書点検を行います

年に一度の蔵書点検の際、名寄図書館は休館となります。

蔵書点検は、資料が所定の場所にあるか、行方不明の資料がないか、資料に破れや汚れがないかなどの点検、本棚の清掃など、みなさんに図書館を快適に利用してもらうために必要な作業となっています。

本を読みたい人・借りたい人、勉強したい人など、図書館を利用したい人にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。本の返却は、図書館玄関前の返本ポストをご利用ください。

| | | | | | |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 2024 年 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 |
| 2 月 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| | 開館日 | 休館日 | 休館日 | 休館日 | 休館日 |

2 月 26 日~29 日 休館
3 月 1 日~ 通常開館



今回のテーマ別おすすめ本は「いろいろな家族のカタチ」です。



「逆境さえも笑ってなんぼ！」

『もうあかんわ日記』

岸田奈美／著 ライツ社 2021年 914/キ 一般



父は突然死、母は車椅子ユーザー、弟はダウン症で、祖母は認知症…。
ともすれば悲嘆にくれてしまいそうな状況を愛とユーモアで綴った著者の自伝的エッセイ。
始まりは配信サイト「note」への投稿だったが、話題となり書籍化され『家族だから愛した
んじゃなくて、愛したのが家族だった』としてドラマ化もされた。
「あかん」ことだらけなのに、コントのようなボケとツッコミで毎日を乗り切る姿に元氣と
パワーをもらえる1冊。

「信じることの意味とは」

『星の子』

今村夏子／著 朝日新聞出版 2017年 913.6/イ 一般



生まれたときから体の弱かったちひろを救いたい一心から、あやしい宗教にのめり込んでいく
両親。中学三年生のちひろの視点から、家族のかたちが歪められていく様子が描かれた物語。大
切な人が信じていることを、どこまで一緒に信じていることができるだろうか。
読み終えたあと、家族そろって流れ星を探したシーンをどう受け止めたか、語りたくなるはず。

「不器用で優しい愛のリレー」

『そして、バトンは渡された』

瀬尾まい子／著 文藝春秋 2018年 913.6/セ 一般



森宮優子 17歳。母親2人、父親3人。名字が変わること4回。そう聞くとなんだか大変そう
な家だなあと感じるかもしれませんが、とりあえず読んでみてください。あなたの不安はきれいに
裏切られることでしょう。もちろん良い意味で。

2019年に本屋大賞をとったこの作品はその後映画にもなっています。よりドラマチックでほ
ろ苦い映画版とほっこり暖かい原作小説。両方見比べてみるのもおすすめです。

📖 YAコーナーのおすすめ本を紹介します！

今回は、昨年入った本を紹介します！インスタで話題『54字の物語∞』氏田雄介／編著(PHP研究所)、
未来は変えられると信じて—『たとえ祈りが届かなくても君に伝えたいことがあるんだ』汐見夏衛／著
(KADOKAWA)、自分に合った大学を探そう！『大学マップ』小林哲夫／著(筑摩書房)などが本棚に並んで
います。

📖 マンガもこっそり紹介します◎

『コウノドリ』鈴ノ木ユウ／著 講談社 全32巻が本館にあります。
年間100万人の新しい生命が誕生する現場の人間ドラマです。ぜひ読んでみてください。



📖 おとなのための読み聞かせ会～大人だって絵本を楽しみたい♡(申し込み不要)

3月9日(土) 10:30～ 名寄本館2階会議室で、大人を対象とした絵本の読み聞かせ、紙芝居、ス
トーリーテリングなどを行います。たまには絵本の世界に浸って、ゆったりした時間を過ごしてみませんか？

図書館からのお知らせ

HP、X(旧twitter)では新着本やイベント情報を発信しています。

ぜひフォローをお願いします。



市立名寄図書館
X @nayoro_library

